



株式会社レゾナック・ホールディングス(以下「当社」、「REH」)は、当社株主の皆様へ現物配当として、石油化学事業を営むクラサケミカル株式会社(以下「CSC」)の株式を分配するパーシャル・スピノフ(以下「本スピノフ」)を行います。本スピノフにより、2026年9月30日時点の当社の株主名簿に記録された株主の皆様は、当社株式とCSC株式の2つの上場銘柄を保有いただくこととなりますので、本スピノフの概要・スケジュールなどをまとめた本資料をぜひご覧ください。

本スピノフの概要

- 当社は、2026年10月1日付で石油化学事業を営むCSCのパーシャル・スピノフを予定しています。
- 本スピノフでは、CSC株式の80%超を現物配当により株主の皆様へ分配します。これに伴い、CSCはダイレクトリスティングにより東証スタンダード市場への上場を予定しています。
- 本スピノフの実行により、当社株主の皆様は当社株式・CSC株式の2つの上場銘柄を保有することとなります。

現 状

当社はCSC株式の100%を保有

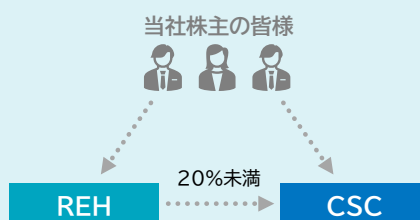


本スピノフ

当社が
CSC株式を
株主の皆様へ
現物配当

本スピノフ後

- 当社はCSC株式の20%未満を継続保有
- CSCは当社連結及び持分法適用の対象外となる予定



本スピノフの目的

本スピノフを通じ、当社とCSC双方の持続的な成長／企業価値向上を目指します。

RESONAC

当社は機能性化学メーカーとして企業価値向上を追求

- ➔ 半導体・電子材料事業へ経営資源を集中し、成長戦略を加速
- ➔ コングロマリット・ディスカウントの解消

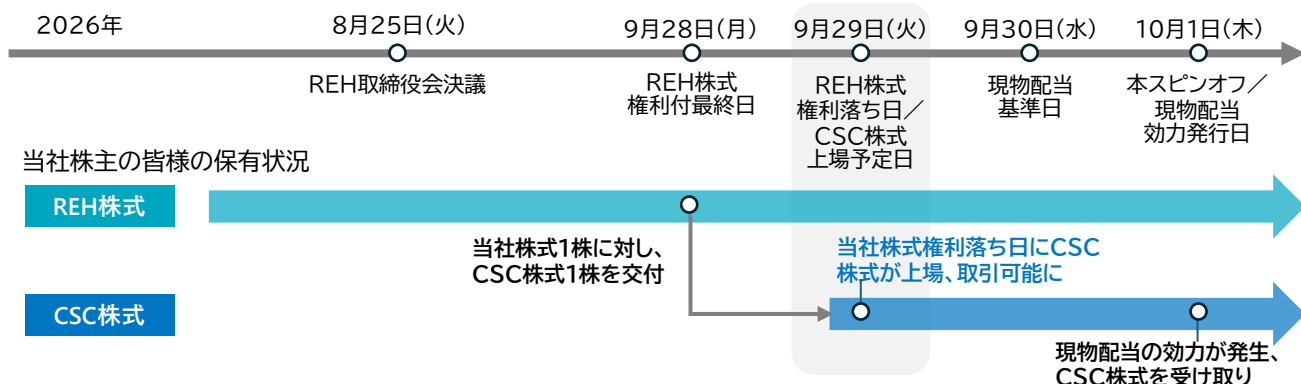
CRASUS CHEMICAL

CSCは石油化学専門メーカーとして企業価値向上を追求

- ➔ 迅速な意思決定に基づき、事業成長とグリーン化に向けた投資を実施
- ➔ 役職員のモチベーション向上
- ➔ 株式市場との対話による経営力の強化

本スピノフのスケジュール(予定)

- 本年8月25日のREH取締役会において、本スピノフ実行について決議しました。
- 配当基準日である2026年9月30日(水)時点のREH株主名簿に記録された株主の皆様は、10月1日(木)にCSC株式の分配を受けることとなります。※



※ 9月28日時点でREH株式を保有しており、同日までに売り注文を約定していない、または9月28日時点でREH株式を保有しておらず同日に買い注文を約定した株主様

お問い合わせ先
パーシャル・スピノフに伴う株式事務について
みずほ信託銀行株式会社(パーシャル・スピノフ専用ダイヤル、通話料無料)
0120-345-324(受付時間:土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)

個別のお取引やお手続きについて: 取引のある証券会社にお問い合わせください
個別の税法上の取扱いについて: 最寄りの税務署、税理士等にお問い合わせください
上記以外のお問い合わせについて: 当社IRページ掲載のお問い合わせフォームよりお問い合わせください

クラサスケミカルについて

クラサスケミカルは、日本を代表する石油化学専門メーカーです。



クラサスケミカルに関する
詳細はウェブサイトより
ご確認ください。

CRASUS
CHEMICAL

トップメッセージ

クラサスケミカル株式会社(以下、「クラサスケミカル」)は、1969年の大分石油化学コンビナート竣工以来、九州唯一の石油化学コンビナートを有する企業として、社会に欠かせない製品や技術を提供することで、産業の発展と人びとの豊かな暮らしを支えてきました。「明日の暮らしを化学で支える」というパーパスの下、社会の持続的な発展に貢献する次世代石油化学カンパニーを目指してまいります。クラサスケミカルの今後に是非ご期待ください。



クラサスケミカル株式会社
代表取締役社長 福田浩嗣

会社概要

日用品から産業分野まで、暮らしに欠かせない化学素材をお客様へ提供しています。



大分石油化学コンビナート

売上高
(連結)
3,039
億円
(2025年12月期)

オレフィン

プラスチックなどの原料となるエチレン・プロピレンをはじめとする基礎化学品を提供

有機化学品

塗料や溶剤、メガネレンズ原料などに使用される酢酸誘導品を提供

合成樹脂

自動車部材や食品包装容器などに使用されるポリプロピレンを提供

クラサスケミカルの強み

安定した設備稼働を元に、利益・キャッシュフローを着実に創出した実績があります。

利益・キャッシュフローの創出

- 10期連続営業黒字継続中
- 過去10期中9期でのFCF黒字達成

注. 2016～2025年度におけるクラサスケミカル実績(クラサスケミカル設立以前の石油化学事業部の管理会計ベース実績値、レゾナック・ホールディングス石油化学事業の部門連結財務情報の値を含む)

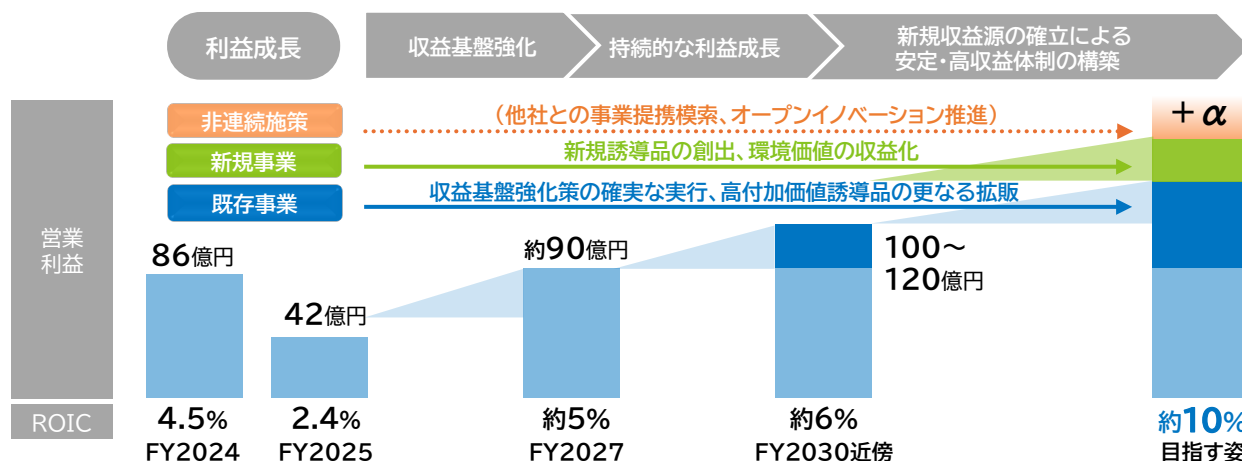
安全・安定操業の継続

- 12年間停止トラブルゼロのエチレン設備
- 高い稼働率を継続するエチレン設備

注. 2022年地震発生時の安全停止を除く
石油化学工業協会公表の国内平均稼働率比

事業目標

クラサスケミカルは、ROIC（投下資本利益率）を重要な経営指標の一つとして、2030年近傍には約6%、**長期的には約10%**の達成を目指します。その達成に向け、既存事業の収益拡大に加えて、新たな収益源創出に会社を挙げて取り組む計画です。



注. 2027年以降の計画は、2025年12月時点での見通しによる
2024年実績は、レゾナック・ホールディングス石油化学事業の部門連結財務情報の値
ROIC: 投下資本利益率。(営業利益－税金費用)/(運転資本+固定資産)にて算出

株主への還元

- DOE（株主資本配当率）5%を目標に、安定的に配当を実施しつつ、利益成長を実現し、還元水準の継続的向上を目指す方針です。
- 2026年12月期の期末配当予想は、2026年9月7日に公表しましたとおり、**年間12円**の予定です。